

おんしやく 議会だより



No. 157

平成22年 7月

●発行/千葉県御宿町議会

●編集/議会だより編集委員会

●発行責任者/新井 明



6月議会

小学校の交流学習 (御宿・布施 小学校2年生) ～メキシコ記念公園～

平成22年
第2回
定例会
6月17日

一般質問 未来を感じるまちづくりについてなど…… 2 P
条例改正、補正予算など 9 議案を可決……… 5 P
請願の採択、意見書の提出についてなど……… 7 P

第2回定例会

※一般質問の内容は、要約して掲載しています。



▲住民懇談会(上布施コミュニティセンター)

A 五月三日から二十八日までニューヨークで開催されたNPT再検討会議は、全会一致で最終文書の採択に至った事は承知しています。安全保障に係わる国際会議であり、国家間の利害が対立し条約を取り付ける事は容易なものではない事は明白であり、再検討会議での文書採択

Q NPT(核兵器不拡散条約)再検討会議の最終文書についての評価は

A 住民懇談会は、五月十四日が岩和田青年館、二十四名、五月十六日は、午前中が町公民館、十一名、午後が上布施コミュニティセンター、十六名の参加でした。主な内容は、河川の浄化、地域ボランティアの活用方法、子宮頸ガンの予防接種などです。

Q 河川の浄化対策について

A 河川は、雨水や生活雑排水など生活に不可欠な受け皿としての役割があります。河川の汚染の原因は、適正に処理されない雑排水等が河川に流れていることが考えられます。その対策として、合併浄化槽設置を推進する補助制度の継続や既存浄化槽の保守点検、町民清掃日に地区住民との協働による河川清掃等を実施します。

Q ヒブワクチンや子宮頸がんワクチンへの対応について

A ヒブワクチンは、髄膜炎に効果があるとされるワクチンですが、予防接種法では定められていないので任意の取り扱いとなります。

Q 地デジのいすみ局でのサービスが確定したなか、その施設概要や想定される受信範囲。中継局と共聴との違いについて

A 大原台地区にいすみ中継局が設置されます。十一月までに試験電波を出し、十二月から供用を開始する事で、御宿町の大半がカバーできる

Q 同様に、予防接種法で定められていないワクチンに子宮頸がんがあります。十代前半の女子に半年間で三回接種することにより発症リスクを約七十%軽減できるとされています

A 国・県や他の市町村の動向を見極めながら慎重に対応し、肺炎球菌やインフルエンザワクチンなどの補助と同様に町単独補助も検討します。

未来を感じるまちづくりについて



▲御宿中・御宿小学校の合同海岸清掃

輝きに満ちた活力ある

町づくりに向け

一般質問

石井芳清 議員

町長の政治姿勢について

により深刻な危機は回避された形になりましたので、一定の評価に値するものと考えています。

(答弁：町長)

Q 住民懇談会について

A 水質浄化の方策として、牡蠣殻の設置やEM菌の放流を行った経緯があります。自然環境にやさしい培養液の活用についても検討します。

Q 建設環境課長

A 保健福祉課長

Q 建設環境課長

A 保健福祉課長

Q 保健福祉課長

A 保健福祉課長



▲月の沙漠記念公園

ことになっていきます。

NHKから共聴組合、各区长へ説明があり、全共聴組合が受信できる場合は共聴施設を撤去する事と、全てが受信できない地域は共聴施設を改修する事、部分的に見えない地域については共聴施設を残す事になります。

中継局は、放送事業者が運営するため、共聴施設と違い建設、運用維持には経費がかからない事と災害時に備えて、非常用の電源装置を設置する

ので、台風、落雷、災害時も安定して電波を送る事が可能です。

アンテナや共聴施設を利用して受信できない世帯は、衛星放送を利用して受信できますが、国と放送事業者が調査し、対応します。

今年度、光ブロードバンドを全地域に整備します。この中のサービスに光テレビがあり、受信できない場合はこれを利用できます。

(答弁：企画財政課長)

Q NHK受信料免除世帯への地デジチューナーの配付について

A 免除対象世帯については、生活保護世帯が三十五世帯で、簡易チューナーの無償給付をします。

昨年末の無償給付申請の際に、お知らせ版にて広報をしました。

七月二日期限のものは、総務省の地デジチューナー支援実施センターへの申請が必要です。

(答弁：保健福祉課長)

内の電気店にアドバイスをしていただけると協力をお願いします。

(答弁：企画財政課長)

Q 地デジ放送をQ&A方式でわかりやすい広報を

A 広報四月号で、いすみ中継局の設置と今後の対応についてお知らせしましたが、NHK等と協議して他の自治体の事例を参考に、Q&A方式でわかりやすい広報に務めます。

(答弁：企画財政課長)

Q 地デジ対応テレビの高機能化に伴う相談への対応について

A 地デジ対応テレビは、従来に比べ多くの機能が付いていますので、高齢者の方などは操作を間違うと復旧に手間取り、困ると思います。分かる家族がいない場合には、購入された電気店に相談すると思います。通販等で購入された場合は、そうはいかない場合もありますので、町



Q いすみ市での防災無線デジタル化事業の内容について

A 総額は七億八千五十四万円です。いすみ市では、平成二十年度からの四カ年で固定型と移動型、また、個別受信機

の整備をする計画です。

当町がデジタル化した場合、約二億七千三百万円です。

また、戸別受信機は

三万九千円ですが、デジタル化になると五万円です。いすみ市は全て貸与という事です。

(答弁：総務課長)

光通信の活用について

Q 双方向の動画の通信や広報など情報の発信について

A 情報化の中で民間事業者によるインターネットの活用など様々なサービスが提供され、光ブロードバンドの環境整備をする事で住民が利用できる情報サービスの範囲が飛躍的に拡大するものと考えます。高速、高画質による双方向のデータ通信やテレビ電話の利用、高速ネットワークを生かした行政サービスの充実、住民の利便性の向上、ビジネス利用への可能性が広がるも

のと考えます。

(答弁：企画財政課長)

Q 医療や福祉での活用について

A インターネット通信を利用した医療の広域連携や高度医療に対する通信機器の利用は、千葉県地域医療再生プログラムが平成二十一年度に策定され、「循環型地域医療連携システム」や「地域医療連携バス」事業としてIT活用を図っています。

地域での運用は温度差があり、病院間での情報交換は病院の規模や人的配置、経費の問題など一律的な状況ではなく、受入れるためには医師会との協議が必要になります。

(答弁：保健福祉課長)

Q 観光、商業での活用について

A 光通信は、大量の情報が発信できる環境で誰もが場所を問わず情報通信ネットワーク



▲キャンペーン活動をするエピアミーゴ
(埼玉県大宮駅観光PR)

クにより高速にアクセス
できます。

中継用無線LANネット
トワークが各種団体等で
構築できれば、イベント
等の動画情報の同時配信
やネットワーク上の仮想
シヨップ、電子マップの
配信や来訪者が直接情報
を受け取るなど、多くの
可能性を秘めています。
(答弁：産業観光課長)

口蹄疫対策について

A 四月二十日に口蹄疫
感染の疑いがある牛

が宮崎県で見つかり、一
ヶ月半の短い期間で十八
万一千七百五十三頭、ワ
クチン接種を終了した分
を含めると、二十七万二
千九百九十一頭と大きな被
害が発生しました。
千葉県は、口蹄疫の防
疫対策を強化するため、
牛や豚を飼育する農家
約一千六百戸に対し、消

国保税について

Q 新年度の税額につ
いて

A 今年度の国保税収入
は、算定所得の低下

などから、当初予算に対
して、約一千百万円の不
足となる見込みです。一
方支出である医療費につ
いては、増加傾向にあり
ます。
この税の落ち込みと今
後の医療費の伸びを見込
んだ税率改定を行った場
合、急激な負担増となる
ことから、今年度の税率

毒用の消石灰一千六百ト
ンの配布を決定し、県内
に四カ所ある家畜保健衛
生所へ消毒液三、八トン、
消石灰三十八トン、埋却
用のブルーシートなどの
備蓄を決定しました。
当町は、牛六百六十一
頭が飼育されているため
消石灰百五十三袋を要望
し百袋分が六月七日に配
布され残り五十三袋が順
次配布されます。
(答弁：産業観光課長)

改定については、今後の
医療費の伸びの見込みに
ついては、税率に反映さ
せない改正案とします。
また、低所得者世帯
に対する軽減措置につい
て、軽減率と範囲の拡大
を併せて提案します。
改正の内容は、算定税
額の上限を医療費分を五
十万円、後期高齢者支
援分を十三万円、介護保
給付金分を十万円とし、
また、医療分の税を算
出する所得割の率を百分
の五、五から百分の六、四
に、資産割の率を百分の
二十五から百分の二十三
に、均等割の額を一万八
千円から二万二千円とし
ます。

後期高齢者支援金を
算出する所得割を百分の
一七から百分の二二に、
均等割を五千五百円から
六千円とします。
また、一定の所得以下
の世帯に対し、実施して
いる均等割と平等割の軽
減措置の率を、六割を七
割に、四割を五割とし、
新たに二割軽減とする規

定を設けます。

この改正により、軽減
される総額は、現行の税
率軽減と比べ、約一千二
百万円の増となる見込み
です。この影響分は、一
般会計から、県が四分の
三負担する基盤安定減税
分として国保会計へ補
んできます。
軽減の対象となる世帯
割合は、医療分での見込
みとなりますが、七割軽
減が全体の約三十二パー
セント、五割軽減が全体
の約五パーセント、二割
軽減が全体の約十二パー
セントと見込んでいま
す。
(答弁：税務住民課長)

校庭や園庭の芝生化 の具体化について

A 芝生化の検討は、千
葉県農林総合研究セ
ンターと柏市内の保育

園で数箇所現地調査を行
い、成育するまでの過程
の重要性や芝の育成の留
意点を伺い、慎重な計画
が必要であると痛感しま
した。

現地調査後に、屋外教
育環境調査研究員に御宿
町での現地調査をお願い
し、町内全ての教育施設・
児童館・保育園などを調
査しました。
来月上旬に御宿児童館
の一部で試験的な植栽を
実施します。
(答弁：保健福祉課長)



▲御宿児童館



第2回定例会

報告1件・任命1件・協議2件・指定管理者の指定1件・条例改正2件・特別会計補正予算2件・一般会計補正予算1件・請願2件・発議2件を可決・承認しました。

人事

御宿町教育委員会委員(任命)

佐藤和己氏(新町)

平成二十二年六月三十日の任期満了に伴い、同委員が再任されました。

千葉県後期高齢者医療広域連合の組織団体の減少に伴い、広域連合の議員数を五十六名から五十四名に改正することについて協議するものです。

千葉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

平成二十二年三月二十三日から、千葉県市町村総合事務組合の組織団体である印旛郡印旛村並びに同郡本埜村が廃止となり、印西市に編入されたことから組合の組織団体の数の減少及び本組合規約の改正について協議するものです。

千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

協議

御宿町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険財政の現状は、保険給付費(医療費)が増加する一方、近年の経済不況などの影響により国民健康保険税の収入が減少し、これまでにない厳しい状況となっております。平成二十一年中の国民健康保険加入者所得の状況等を踏まえ、税率や軽減税額等の改正を行なうものです。

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正を踏まえ、配偶者が専業主婦でも育児休業ができるようになる等、職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例における、育児休業に関する事項について所要の改正を行うものです。



▲動物愛護教室(御宿保育所)

職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

条例改正

審議しました



補正予算

平成二十二年御宿町国民健康保険 特別会計補正予算（第一号）

非自発的失業者に対する国保税の軽減に対応するためのシステム開発委託料や後期高齢者支援金並びに老人保健拠出金の確定に伴う増額補正を行いました。
歳入歳出それぞれ三百三十三万六千円を追加し、予算総額を九億八千六百二十四万九千円とするものです。

平成二十二年御宿町介護保険特別会計補正予算（第一号）

子ども手当の支給に伴い夷隅郡市広域市町村圏事務組合負担金に不足額が生じたために増額の補正を行いました。
歳入歳出それぞれ八千円を追加し、予算総額を七億一千六万九千円とするものです。

平成二十二年御宿町一般会計補正予算（第一号）

緊急雇用対策関連事業や一部事務組合に対する子ども手当の負担金等について補正を行いました。
歳入歳出それぞれ二千九百六十万円を追加し、予算総額を二十九億五千九百六十万円とするものです。

その他

繰越明許費繰越計算書について（報告）

国の第一次補正に基づく地域活性化・経済危機対策臨時交付金関係事業、第二次補正に伴う地域活性化・きめ細かな臨時交付金関係事業についての繰越明許費繰越計算書を地方自治法施行令第四百四十六条第二項の規定により本議会に報告するものです。

指定管理者の指定について

町の新たな観光の拠点となる御宿駅前観光案内所の指定管理者として、一般社団法人御宿町観光協会を指定しました。

【指定期間】

平成22年7月20日から平成25年3月31日まで



▲海水浴場の安全祈願（海開きでの修祓式）

第2回定例会
(6月17日)

請願書・意見書

御宿台区並びに実谷区から、請願書が提出されました。
町議会はこれを審議、採択しました。
直ちに意見書の提出について発議、可決し、意見書を町へ提出しました。

地上デジタル放送への移行に伴う受信状況調査の実施及び情報提供に関する請願書
請願者 御宿台区長 堀川賢治
紹介議員 白鳥時忠、石井芳清、小川 征、瀧口義雄

採択

地上デジタル放送への移行に伴う受信状況調査の実施及び情報提供に関する意見書の提出について
提出者 白鳥時忠 賛成者 石井芳清、小川 征、瀧口義雄

2011年7月からの地上デジタル放送への移行に伴う受信状況調査については、新たな開発地区である御宿台区は自主共聴施設であるため、NHKの調査対象範囲から外れている状況です。従来からのNHK共聴施設と同様に受信調査を実施し、情報化時代のなかで、日常生活に不可欠なものであるテレビ放送の地上デジタル放送への移行に係る十分な情報提供と地域住民の不安解消、そして全ての人々が等しくテレビ放送を受信できる環境整備をお願いするため意見書を提出するものです。

可決

議会から町へ意見書を提出

町から総務省関東総合通信局、NHK千葉放送局へ要望書を提出しました。

一般県道上布施勝浦線の整備促進に関する請願書
請願者 実谷区長 吉野善孝
紹介議員 小川 征

採択

一般県道上布施勝浦線の整備促進に関する意見書
提出者 小川 征 賛成者 式田孝夫、伊藤博明、瀧口義雄



▲上布施勝浦線の様子

一般県道上布施勝浦線は、国道297号線に通じ、住民の重要な生活関連道路としての役割を担い、近年では交通量も増加しています。しかし、カーブも多く見通しが悪い区間もあり、車輛がすれ違うことが困難なところも多く点在しています。本路線の整備は、地域住民の利便向上はもとより、交通事故防止、安心・安全な生活を送る上でも早急に取り組むべき課題であることから、関係機関に早期に整備されるよう要請し、働きかけることをお願いするため意見書を提出するものです。

可決

議会から町へ意見書を提出

町から地域整備センターへ要望書を提出しました。

※意見書の本文は要約して掲載しています。



▲御宿町の議場を熱心に見学

東京都北区議会議員が 町議会議場を視察！



▲北区議員と新井議長、瀧口副議長

平成22年6月9日(水)、東京都北区議会議員5名が北区議会議場の改修に伴い、特徴ある町議会議場について視察に訪れたもので、対面式議場のメリット・デメリットや実態について等、活発な意見交換がなされました。

次回定例会

予定

9月上旬を予定

皆さん傍聴に来て下さい

手続き簡単。3階で住所と名前を書くだけです。
次回の定例会、臨時会については町ホームページ等でお知らせします。

傍聴者数

平成21年
(1月~12月) 277人

平成22年
(1月~6月) 100人

*本会議の内容や会議録は、町ホームページに掲載していますので、ご利用ください。
<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>

編集後記

世界を熱狂させたサッカーワールドカップ。日本、メキシコ、スペインともに決勝トーナメントへ進出。特に、日本の戦いは日本人に自信と誇りを取り戻す力となりました。

一六〇九年九月にサン・フランシスコ号が漂着し、三三七名を救助した岩和田村民の偉業が日本とスペイン・メキシコの交流の契機となり、それからの歴史を振り返った四〇〇周年記念事業、「絆」の大切さを感じました。

さらに、「絆」を深めるために、御宿町友好親善使節団が、二〇一〇年九月のメキシコ合衆国独立記念日に訪問します。

御宿の夏はこれから、海水浴、花火、月見草等々。多くの観光客が訪れ、そして里帰りする家族、まさに「絆」。よい思い出をつくり「また、御宿にきたいなあ」と思えるように、心からのおもてなしで迎えたいと思います。

編集委員長 白鳥 時忠